

北の郷里

発行所

北東白石まちづくり協議会
地域情報広報委員会
札幌市白石区北郷3条12丁目4-1
北都地区会館
TEL011-875-3077
FAX011-875-7969

♪村の鎮守の神様の今日はめでたい御祭日～ それともあなたは「困った時の神頼み」?

村の鎮守の神様の 今日めでたい御祭日
ドンドンヒャララ ドンヒャララ ドンドンヒャ
ララ ドンヒャララ 朝から聞こえる笛太鼓

「村祭り」は1912年刊行の小学校向け音楽教科書「尋常小学唱歌」に掲載された日本の民謡・唱歌です。

今回は北東白石地区の「村の鎮守」はどうなっているのかをご紹介します。

現在この地区は三つの神社の祭典区にある。各神社の祭典区ごとにご紹介しよう。

■「白石神社」白石区本通14丁目北1-12

【例祭日】9月11日【旧社格】村社【祭神】
神倭磐余毘古尊(かんやまといわれひこのみこと
=神武天皇の即位前の名、古事記・日本書紀)

【由緒】明治5年3月白石村百番地を社地と定め、札幌神社が円山に移転したあと、その旧社殿を此の所に移築して社殿となし、開拓使岩村通俊が樫原神宮より御分霊を奉戴して白石村守護産土神とし属官高橋渉を別当とし奉祀したことに始まる。【祭典区】北都地区・川北地区

■「信濃神社」厚別区厚別中央4条3丁目3-3

【例祭日】9月15日【旧社格】村社【祭神】
建御名方富命(たけみなかたとみのみこと)
八坂刀売命(やさかとめのみこと)

上毛野君田道命(かみつけのきみたみちのみこと)
【由緒】明治15年長野県上諏訪より、河西由造ら8戸の入植者は共に厚別中央、西部、川下で開墾に励んだ。諏訪大社より御分霊を奉戴し、心の拠所として、初めは小さな祠を建てて祀っていたが、明治30年、河西、世話人達によって、堂々たる御社が創建された。昭和53年80余年の星霜を経て、老朽化が進み、同9月、現御社殿が竣工した。旧社殿は教化育成などに役立つ事を念願し、北海道開拓の村に保存されている。昭和19年単立社旭町神社の御祭神が、地域の氏子達の依頼により、信濃神社に合祀せられた。又、御鎮座90年の佳節の記念として昭和63年5月氏子30名と共に、長野県諏訪大社より、御祭神、建御名方富命の妃神、八坂刀売命の御分霊を奉戴し、夫婦神共々に仰ぎ奉り、殖産の道に、氏子繁栄に、心のよるべとしてお祀りした。

【祭典区】東川下地区

■「八幡宮」(旧下厚別神社)白石区川下2565番地【例祭日】春祭り5月15日、秋祭り9月15日
法人未登録神祠、創祀、明治23年

【由緒】八幡宮はかつて信濃神社に合祀されていて、下厚別神社と呼ばれ宵祭りは川下で本祭りは信濃神社で合同で執行していた。昭和34年4月八幡宮として名乗る。【祭神】品陀別命(ほんだわけのみこと)、八幡を名乗る御宮は、源の八幡太郎義家祖先の第15代天皇、応神天皇(品陀別命)を氏神としてお祀りしたことに始まり、実在した天皇を祀っている事で、伊勢神宮、樫原神宮に次いで全国的にも珍しい。【祭典区】白石区川下の一部氏子の数こそ少ないが、明治から受け継いできた心は今も住民の中に根強く、現神殿の堂々たる建築にも現れ、地域の守り神として護神されている。

◆神社は氏子と共に、氏子は神社と共に
開拓の民は神社と共に、開拓の地を広めていった。北都地区もかつては「大谷地神社」(明治17年創設・厚別区大谷地)の氏子としてあった。

「北都町内会が出来、大谷地神社まではあまりに遠いので、近い所という声が出てきて、誠に申し訳ないが、守護神をより近い白石神社に移転させてもらった」と「北都に生きる」に書かれている。



御神輿に乗った子どもたち

現在北都地区も発展し白石神社の第5祭典区として5年に1度の当番地区として、今年の9月11日御神輿行列を執り行った。

(写真右上)

◆元日のお宮参り

白石神社の元日の参拝者数は北海道神宮に次いで2番目に多いそうだ、その氏子であるとかはこだわらない現代人、でも、心に頼るは神。信濃神社も長い参道で第一鳥居、第二鳥居があり5~6列に成って第一鳥居近くまで行列ができ夕方近くまで参拝者は続く。



東川下の神輿

北東白石各地区ふるさと祭り

北都ふるさと夏祭り

8月1日(土)北都町内会主催の「北都ふるさと夏祭り」が北都公園で開催されました。今年は、昨年の反省会の意見を取り入れ、一日限りとなりました。その為、お手伝いの皆さんの一番の心配事がお天気でした。

一ヶ月前から気になり、8月1日だけは雨が降らない様にと祈る毎日でした。それが通じたのか、絶好のお祭り日和となりました。

メインの北都中の吹奏楽は有りませんでした。ステージではスタッフや出演者の皆さんがそれをカバーし



てくれ、大変な盛り上がりでした。又、子供盆踊りも昨年同様、こんなに北都に子供達がいるのかと思う程、約500名の子供達が参加してくれました。来年の課題は、子供達にどう踊り方を教えるかです。

‘15北東白石地区 七夕の集い

日本の伝統行事「たなばた」。世代間交流委員会では毎年8月7日に「七夕の集い」を行っている。

今年は川北小学校で開催いたしました。開場の真ん中には大きな七夕ツリーの飾りをして、願いを短冊にこめて書いたり、ミニ笹竹に飾りつけを



しました。ゲームやフォトサービスもあり(写真)、児童会館の子ども達もたくさん参加して盛り上がりました。スタンプラリーを楽しんで最後には、お土産をもらって帰りました。

夕方の方の街中では「ローソク出せ」の声も聞かれました。

川北ふるさと祭り

川北ふるさと祭りは8月1日(土)~2日にかけて、なのはな公園で開催されました。初日の子ども広場では、ひもくじ、ヨーヨーなど翌日の分まで売り切れの大盛況でした。



今年はスケジュールを一部変更して抽選会を先にし歌謡ショーを後にし、売上拡大に考えてみました。

東川下地区ふるさと祭り

第29回東川下地区ふるさと祭りが8月30日に、厚別川河川敷公園にて開催されました。今年の総合司会を、芦田さんが女子アナに負け時と、はきはきと張切って務めました。8時30分よりこども神輿が町内を練り歩き、祭り会場で大きな



声で氣勢をあげ、祭りを大いに盛り上げました。

こどもみこしが町内を回って会場に入ってきました。



正面ステージでの催しもいろいろありました。

東川下町内会第37回 盆踊り

東川下町内会第37回盆踊り大会が8月13日と14日に東川下公園に於いて開催されました。今年



は、両日も天候に恵まれ大勢の人々が来場し、楽しく賑わった盆踊りでした。

地域ささえあい講座

今回は「認知症について学びませんか」をテーマとして、平成27年7月24日東川下記念会館、8月21日北都地区会館、8月28日川北会館と、3会場3回に分けて開催いたしました。

- ① ~こんな症状は認知症~など・・・
- ② 地域における認知症の現状・・・
- ③ 地域の社会福祉・・・ チョットした心遣いがみなさんを助ける、自助・共助の精神で。主催：各町内会・北東白石地区社会福祉協議会 ・白石区第1包括支援センター・介護予防センター

第11回 防災体験お泊り会

北東白石地区こども会連絡協議会主催の第11回防災体験お泊り会が9月5日（土）～6日にかけて北都地区会館で行なわれました。

北東白石地区の子ども達を「私達みんなの子ども」ととらえ、子ども達を支えていく事を目指しています。私たちのまわりで、もし地震や、洪水などの災害がおきたらと想定して①おまわりさんと一緒に勉強しよう（敬礼、身の守り方、110番通報）②消防士と一緒に体験しよう（敬礼、119番通報、ホース扱い体験、消火器、煙体験）③171災害用伝言ダイヤルを体験しよう④みんなで体験しよう（グループ、非常食、暗闇、ロウソク）などの体験を行い、最後にグループの反省を振り返り発表を行い無事一泊を終了しました。参加した子ども達には、良い体験だったと思います。



熱心に消防車の説明を聞く

北都秋祭り・子どもみこし

9月11日、天候が心配の中で、12：30分、子ども神輿が出発。先導車、山車、子どもみこし、



町内みこし、囃子太鼓、獅子、の隊列で町内一周の所、途中で雨になり、地区会館でのお楽しみ会を行いました。来年も参加したいの声で一安心です。

27年北東白石遠足&凧揚げ会



9月26日9：30北都地区会館を出発して川下公園までの遠足と川下公園では凧揚げ会が行われ、12時には豚汁が振る舞われ、最大時、参加人員が約200名となりました。

北東白石地区社会福祉協議会とまちづくり協議会活性化委員会との共催による行事でした。



この日は凧がよく揚がりました



豚汁美味しかったヨ

北東白石連合町内会防災訓練

昨年の9月11日は豪雨の為厚別川や月寒川の水位が上がり避難勧告が出ました。皆さん、のんきにしておりましたが、厚別川も、あと階段1段で水があふれ出るところでした。

今年は9月10日、11日茨城県常総市では鬼怒川が氾濫して大きな被害をもたらしました。

今年の北東白石連合町内会の合同防災訓練は川北地区で川北なのはな公園を会場に9月27日

（日）に開催されました。



土のう訓練も行われました。水害に備えて、積み方も是非学んで下さい。

平成27年度北東白石地区介護予防講座

平成27度の北東白石地区介護予防講座が9月15日（火）13：00より北都地区会館に於いて開催されました。開会后、ミニ講話に始まり、健康チェック、体力測定、運動体験、栄養コーナー、



相談コーナー、チェックリストコーナーなど、健康チェックして、元気で長生きがねらいです。

・・・ ちよっといい話 ・・・



◆第65回北海道福祉大会が平成27年8月27日札幌市教育文化会館に於いて開催され、北東白石地区社会福祉協議会会長の島田信也さんが、北海道共同募金会会長より永年にわたり国民助け合い共同募金ボランティアとして運動に協力貢献したとして表彰されました。

◆北東白石地区社会福祉協議会の広報紙「さわやか社協」が広報紙コンクールにて入賞。表彰式は9月16日札幌市民ホールで開催の平成27年度地域福祉市民活動フォーラムで行われました。

平成27年度「青少年を見守る店」登録推進活動行う

北東白石地区青少年育成委員会・中学校区青少年健全育成推進会が、子供を有害な環境から守るため「青少年を見守る店」の登録推進活動に協力できる店の呼びかけを、8月23日、育成委員・各小中学校PTAの参加で行いました。地区の商店に「青少年を見守る店」として、「買い物に訪れた子ども達に暖かい声をかける」子ども達に悪影響を及ぼすものは「売らない」「見せない」など趣旨を説明し、ステッカーを貼って戴いている、子ども達が健やかに暮らせるまちづくりの協力店です。今後とも、お店との情報交換や連携した活動交換を推進してまいります。



連町パークゴルフ大会開催

17回北東白石連合町内会長杯PG大会
9月12日(土)に厚別川河川敷パークゴルフ場で66名が参加、関連町会長の御挨拶の後、競技が開始されました。

小雨がパラつく湿った芝でのプレーでしたが、年齢を感じさせない明るく元気に18ホールを廻りました。競技の結果は、次の通りです。

男性の部：優勝・田中茂実さん48、準優勝・森政一さん51、3位・関谷 悟さん51。

女性の部：優勝・斉藤光子さん52、準優勝・鈴木トシ子さん55、3位・村中宏子さん59。



行事予定案内

行事	開催日	時間	場所
交通安全早朝街頭啓発	10月 5日(月)	8:00~	市民生協前
一日地域の茶の間スペシャル	10月 10日(土)	10:00~	北都地区会館
北都なかよし子ども会	10月 11日(日)	8:00~	北都地区会館 (旭山動物園)
北東白石地区青少年育成懇談会	10月 15日(木)	18:30~	東川下記念会館
北都商店街 100円商店街	10月 17日(土)	11:00~	参加各店舗
白石区中学生の主張発表会	10月 17日(土)	13:00~	白石区民センター
白石区民センター祭	10月 24日(土)	9:00~	白石区民センター
	10月 25日(日)	10:00~	
北白石地区センター文化祭	10月 31日(土)	10:00~	北白石地区センター
	11月 1日(日)	10:00~	
北都町内会創立50周年記念式典	11月 8日(日)	13:00~	北都地区会館
社協施設見学・温泉日帰りツアー	11月 9日(月)		
交通安全早朝街頭啓発	11月 11日(水)	8:00~	札幌信金前
北都中学校区4校交歓音楽会	11月 19日(木)	14:00~	北都中学校体育館

----- 編集後記 -----

◆ 鬼怒川が氾濫し常総市の洪水をテレビでご覧になられた事と思います。大雨警報が出て鬼怒川氾濫洪水警報も出され、川の水が溢れ出ているのかかわらず、川の様子を見に行く人達や避難せず自宅に居た人達、避難指示がなかったから避難しない人、被災地に来た市長に対して罵声を浴びかけていました。人間は災害に対してすぐに行動を起こす事はできないと、分かっています。特に洪水や鉄砲水は目の前に、水が迫って来て初めて気がつくのが常です。

去年の9月に札幌でも大雨警報が出され、厚別川上流の滝野、あしりべつに甚大な被害が出たのは、まだ記憶されている事と思います。北東白石地区防災訓練が毎年行われています。訓練に参加し自分の住んでいる所の避難場所の確認、近隣住人の顔を知る事も大切です。◆国会では安保法案が成立。新聞の第一面、二面、三面と、大きく取り上げられた。個別的自衛権から集団的自衛権へと戦後一貫して守られてきた自衛隊の活動が、海外への派兵へと大転換する事に成った。反対のデモも国会周辺や市内の街頭でも反対演説が聞かれた。皆さんも賛成反対があると思うが、世論調査で反対が58%になっているようだったが、国会は過半数を取った方が世論とは違って成立させることができた。国会は本来世論を反映させるところ。公約の片隅にしか書いていなかったことが、過半数を取ると第一に躍り出てくる。この恐ろしさ。国民は選挙でしか議員を選ぶことができないが、国民を無視した行動では次の選挙があるまい。